

高退協文芸



短歌

古希同窓会

田上 悦子

お世話する同窓会は古希なるも「彼女は来るか」と電話で訊く野郎
宴半ば「彼女は来るか」の短歌披露だれだ誰だとしぼし座の湧く

五十年前は国費留学生「次は沖縄で」と宜野湾市の友

春を寿ぐ

山本 晶子

希望なき時代なりとも希望も方生きてゆきたし一度きりの生
背は曲がり耳は聞こえず目も見えにくし されど若きにもどりたくはなし
自分なりの価値観・人生観も方得たり老いは尊し春を寿ぐ

今年の想い

叶風 淑子

沖縄に学び勝つまであきらめぬ賞状に添えし今年の想い
気候変動「地球は今や岐路に立つ」国連声明身にしむ年初
隠ぺいと統計不正つきつきと この国の闇いよ深まる

詩

ヨット

西村雅人

海岸から見えるのは
激しい波にゆれる小さなヨット
その不遜で向う見ずで
真っ白な三角帆

襲いかかる海に
飲み込まれないためには
船先を波に向けて
立方向かうしかない

海岸から見えるのは
嵐と闘う小さなヨット
その不屈で向う見ずな
生の輝き

俳句

花蘇鉄の四季

小澤 幸泉

母二人逝きて静かな十二月
初冬や忘れた友を訪ね合ふ
還り来ぬ義兄をさがしに冬の浜
ちよつとだけ仲直りするクリスマス
さざんかの宿をさがしに逝ったまま

川柳

帆傘抄

小澤 幸泉

進む道もうひとつしか残されぬ
雑踏に慣れた黄色いランドセル
もうけんか止めよう歳をとりました
老いの部屋どこか明るく元氣そう
美しい足福音を選び込む
アル中はまだ終らない 夢だった
まだつづく寄せては返えすうつの波
四十年神の支えと妻のむち

高教組退職組合員を励まし新加入を祝う会
3月30日(土) 17:30~
高知城ホール

高退協 総会・懇親会
5月18日(土) 高知城ホール
総会 13:30 ~ 15:30
懇親会 16:00 ~ (会費 4,500円)

